

ぷれいす東京 NEWS

Positive Living And Community Empowerment TOKYO



ぷれいす東京NEWS 2018年5月号

「5月27日（日）ぷれいす東京2017年度活動報告会のご案内」



2016年度活動報告会スタッフ、サポーター集合写真

特定非営利活動法人 ぷれいす東京

2017年度 活動報告会 のご案内

2018年5月27日(日) 14:20～

今年もぷれいす東京の活動報告会を開催します。各部門のスタッフたちが、次々と登壇して経験を語ります。また、後半のトークコーナーでは、web上で自殺予防のアウトリーチ活動、チャット、メール、電話などの手段で支援活動を行っているNPO法人OVAの伊藤次郎さんをお迎えして、先駆的な支援活動についてお話をお聞きます。HIV/エイズの領域でも若者支援の課題があります。OVAの活動に学びたいとおもいます。ぜひご参加ください。

- 日 時 2018年5月27日（日）14:20～16:45（開場14:00～）
- 会 場 新宿区戸塚地域センター 7階 多目的ホール（東京都新宿区高田馬場2-18-1）
JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線「高田馬場駅」下車 徒歩3分
- プログラム
 - ・認定NPO化についての経過報告

・部門報告

・トークコーナー「ネットで助けを求める若者たち」

ゲスト：伊藤次郎さん（特定非営利活動法人OVA） 聞き手：生島嗣

■参加費 無料 どなたでも参加できます。

■当日の問い合わせ先 ぷれいす東京 携帯電話：080-4293-8341（当日13:00～）

※活動報告会終了後に、会費制（3,500円程度）の懇親会を予定しています。報告会の前半までにお申し込みいただければ、どなたでも参加できます。



この記事を読む…

今号のもくじ

5月27日（日）ぷれいす東京2017年度活動報告会のご案内

お知らせ

- 認定NPO計画の応援ありがとうございました
- 2017年度の活動実績を掲載しました

活動から

- 2017年度新人ボランティア合同研修報告
- ぷれいすトーク「第31回 日本エイズ学会学術集会～アンコール発表会」の感想文を掲載しました
- ぷれいすトーク『感情の「みかた」』の感想文を掲載しました
- 「第3回ボランティア・スタッフ交流会」の感想文を掲載しました

VOICE ネスト・プログラムから

- 「第9回就職支援セミナー」感想文
- 「専門家と話そう第19回弁護士と話そう(4)」感想文

おすすめ情報

- 「意外と知らない僕らのリアルなセックスライフ～LASH調査報告書～」PDFで公開
- 10代のためのWebサイトMex（ミークス）に協力しました
- ぷれいす東京Webの歩き方(4)「陽性者と家族の日記」新ライター紹介

寄付・応援

相談窓口

VOICE

お知らせ

認定NPO計画の応援ありがとうございました

多くのみなさまのご協力のおかげで、認定NPO法人の申請に必要な、十分な人数のサポーターのお申し出をいただきました。本当にありがとうございます。

これをもとに、今年9月に予定している、認定NPO法人の申請に向けて準備をすすめてまいります。

今後も、認定NPO法人であり続けるためには、3,000円以上の寄付者（サポーター）が年間100人以上必要となります。引き続きご支援いただけますよう、よろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 ぷれいす東京

代表 生島 嗣



2017年度の活動実績を掲載しました

「ぷれいす東京の活動実績」を2017年度のものに更新しました。活動実績が図表化されてわかりやすくなりました。



活動から

2017年度新人ボランティア合同研修報告

ぷれいす東京の秋の風物詩、各部門合同での新人ボランティア研修を2017年9月に開催しました。会場はここ数年と同じく新宿NPO協働推進センターで、オリエンテーションと3日間の研修を実施しました。オリエンテーションには21名、その後の研修には15名が参加しました。



参加者感想文

「3日間で一生分の…」せいこ

(抜粋)「えーっ！ちよっ、ちよっ、ちよっ、そおくる?? うーー、きつい。と、3日間の研修中、…」



「新しいスタート」スギタ

(抜粋)「私がボランティア研修に参加をしようと思ったきっかけは、自分自身がH I V陽性者であったこと。…」



「ボランティア研修に参加して」あづさ

(抜粋)「HIV/AIDSについて、「日本では検査を受ける人が意外と少ないらしい」とか、…」



「気付きと不安とみんな」HIRO

(抜粋)「ドキドキしながら参加した初めてのボランティア研修で、僕は知識を増やし、視野を広げ、…」



「Being different is beautiful」上山 美香 (東京大学医科学研究所附属病院)

(抜粋)「…「もっとHIV感染症についての知識を深めたい。看護師としてではなく、病院の外に出て、ひとりの人間として…」



[2018年9月1日（土）新人ボランティア説明会のご案内（9月9日～研修開始）](#)

HIV/エイズに関する支援と啓発活動などに取り組む特定非営利活動法人
ぷれいす東京では、活動に参加できるボランティアを募集しています

（専門家で参加をご希望の方は[こちら](#)。）

性別、年齢、セクシュアリティ、HIV/エイズの知識や活動参加の経験の有無などは問いません。興味のある方は、どなたでも参加できます。ぜひオリエンテーションにご参加ください。活動に参加する／しないは、オリエンテーション終了後に決めていただいてもかまいません。



[ぷれいすトーク「第31回 日本エイズ学会学術集会～アンコール発表会」の感想文を掲載しました](#)

（抜粋）「…学会に参加できなかった方々にも聞いていただきたいと1月8日（月・祝）にアンコール発表会を企画しました。…」



参加者感想文

[「これからも、自分に出来ることを！」タカヒロ（男性、ボランティアスタッフ）](#)

（抜粋）「…自分にとってこの学会は、「当事者として自分も何か出来ることはないか？」と考えるきっかけを…」



[「LGBTとメンタルヘルス、そしてHIV－多面的な問題の解決のために－」 武士（LGBTメンタルヘルスサポート カラフル@はーとフアシリテータ、作業療法士）](#)

（抜粋）「LGBTでメンタルヘルスに問題を抱えるダブルマイノリティのピアサポートに取り組んでいます。 …」



[「年女・年男」高田良実（古いボランティア）](#)

（抜粋）「…一番印象に残ったのは、司会の池上さんの、ご自身も生島さんも「二人とも年女と年男です」という発言…」



[「素晴らしい活動」Yuji（ゆうじ）（ゲイ/パートナー、ぷれいす東京）](#)

（抜粋）「ボランティアスタッフで参加した為に見られませんでしたのでアンコール発表会に…」



[「ゲイの性行動と薬物使用の関連性に対する感想」成島光之助（ナルシマコウノスケ）（学生：ドイツ、Alice Salomon Hochschule Berlin）](#)

（抜粋）「様々な専門家の調査結果を聞くことができ、とても貴重な時間を得ることができた。…」



[この記事を読む…](#)

※なお、前号で報告しました第31回日本エイズ学会・学術集会とTOKYO AIDS WEEKS 2017の感想文は、下記をご覧ください。

<http://ptokyo.org/wp/wp-content/uploads/2018/01/newsletter201801.pdf>

[ぶれいすトーク『感情の「みかた」』の感想文を掲載しました](#)

2018年1月27日に、認知行動療法の専門家である堀越勝氏（国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター センター長）（写真右側）を招き、学習会を開催しました。

（抜粋）「…「つらい感情も、あなたの「味方」になります」という言葉は、…」



[この記事を読む…](#)

参加者感想文

[「感情が発するアラーム」とんすけ](#)

（抜粋）「私はHIV陽性、双極性障害、脳血管障害、糖尿病…決してポジティブ感情になれない環境下で更に、誰にも助けて！…」



[この記事を読む…](#)

[「“傷付いた人は、愛され、支えられる必要がある”という言葉がずっと聞きたかったんだ」しんしん](#)

（抜粋）「『他人は変えられないから、自分をまず変える』という考え方をどう思われますか?」というような質問だったと思う。「それを聞くと、…」



[この記事を読む…](#)

[「わたしのすべては感情と関係からできていた」江間繁博（出版社勤務）](#)

（抜粋）「生物としての「わたし」は何十兆個もの細胞からできている。でも、人としての「わたし」は…」



[この記事を読む…](#)

[「話し方ではなく聞き方の大切さ」白幡 晶（大学教員）](#)

（抜粋）「…教育機関に従事する身としても、「関係をよりよくしてくれるのは、話し方ではなく聞き方である」など、…」



[この記事を読む…](#)

[「人生は春夏秋冬の絵画のようなもの」森田](#)

[和弥（マリア・ボーゲン）（役者、歌手、心抽象画家）](#)

（抜粋）「…男なのに女みたい… オカマ… 心がガラスみたいに粉々になったような…」



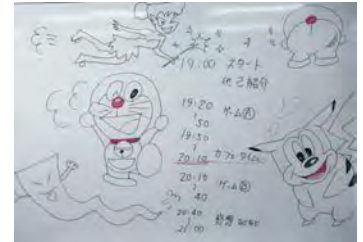
[この記事を読む…](#)

[「第3回ボランティア・スタッフ交流会」の感想文を掲載しました](#)

（抜粋）「2018年2月21日（水）午後7時より、ぷれいす東京のSexual Health Project主催で、ボランティア・スタッフ交流会を開催しました。…」



[この記事を読む…](#)



参加者感想文

[「皆で参加した交流会」部門：バディ クレヨン しんじ（男性／ゲイ／40代）](#)

（抜粋）「…コールドドリンクとチョコレートクッキー、抹茶クッキーや昔懐かしい麩菓子など、…」



[この記事を読む…](#)

[「スタッフの皆さんとのつながりをこれからも」部門：バディ ちのぱんにいさん（40代／男）](#)

（抜粋）「…普段あまり会うことのない方々との交流なので緊張しがちですが、皆さんがゲームやおしゃべりを通じて…」



[この記事を読む…](#)

VOICE

HIVやセクシュアル・ヘルスにまつわる、さまざまな「VOICE／声」を掲載しています。ぷれいす東京への応援コメント、サービスを利用したの感想、HIV検査を迷っている人へのHIV陽性者への声かけなど、お気軽にVOICEをお寄せください。

VOICE ネスト・プログラムより

ネスト・プログラムの中から「第9回就職支援セミナー」の2編と「専門家と話そう第19回弁護士と話そう(4)」の3編の感想文をお届けします。

[2018年1月16日\(火\)に開催した「第9回就職支援セミナー」の感想文](#)

[「障害者雇用と一般雇用」MF（感染告知年：2011年／服薬歴：約7年／初参加／40代）](#)

（抜粋）「…ですがそれは肉体面のみであり、精神

[「初めての就職支援セミナー参加」ぴこ（感染告知：2007年3月／服薬歴：13年／セミナー初参加／ネスト・プログラム参加2回目／40代）](#)

面は自分が思っているよりずっと弱くなっている事に、…」



(抜粋)「…その点を踏まえると、「陽性者は本当に障がい者なのか?」「陽性者が就職するときに企業へ配慮を求めなければならないのか」…」



[2018年3月14日\(水\)に開催した「専門家と話そう第19回弁護士と話そう\(4\)」の感想文](#)

[「ありがとうございました」まさちゃん\(感染告知年:2008年/服薬歴:10年/参加:2回目/50代\)](#)

(抜粋)「今の職場で働くにあたり、不安があり、お話をお聞きしたく…」



[「もしものときは」ノブ\(感染告知:2006年/参加:2回目/40代\)](#)

(抜粋)「…「裁判で感染させられた事を証明できるのか」「職場で病名を伝えたら酷い対応をされた、何かできるのか」等、…」



[「どんどん相談しよう!!」SWモモ](#)

(抜粋)「オブザーバーとして参加させていただきました。病院のソーシャルワーカーです。…」



HIV陽性者のパートナー、配偶者、家族、友だち、職場の仲間など…このウェブサイトは身近な人からHIV陽性と伝えられた、さまざまな人たちのために作成されました。

おすすめ情報

[「意外と知らない僕らのリアルなセックスライフ～LASH調査報告書～」PDFで公開](#)

外部サイトに移動します。

「地域においてHIV陽性者と薬物使用者を支援する研究班」が2016年度に実施した、GPS付きアプリを利用するゲイ・バイセクシュアル男性(トランス男性などを含む)を対象とした「LASH調査」をもとに、冊子「意外と知らない僕らのリアルなセックスライフ～LASH調査報告書～」を制作しました。PDFで公開していますので、ぜひご覧ください。



[10代のためのWebサイトMex\(ミークス\)に協力しました](#)

4回シリーズの掲載です。「大切な友達や恋人から「HIVに感染している」と知らされたらどうする？」など、10代の方にもわかりやすい内容です。是非ご覧ください。



ぶれいす東京Webの歩き方(4)

● [「陽性者と家族の日記」](#)

「陽性者と家族の日記」に、これまでの7人のライターに加えて、新たに、さしみさん、チョコレートディスクさん、やっちゃん、まさおさんの4人がライターが加わりました。プロフィールは[こちら](#)。



[「ありがたい未来を実現できるかは、自分次第。」さしみ \(2018.3.26\)](#)

(抜粋)「HIVに感染していることを相手に伝えることは、簡単なことではありません。…」



[「記録と記憶、意志と意思」チョコレートディスク \(2018.5.9\)](#)

(抜粋)「…当時の色んな場面や気持ちを思い出すと同時にたった2年しか時間は経っていないのに、自分のココロや意志は…」



[「勉強中！」やっちゃん \(2018.4.20\)](#)

(抜粋)「…料理が美味しく出来上がると、嬉しくなったり、パートナーの為に作る喜びが…」



[「今年は猛暑？」まさお \(2018.5.14\)](#)

(抜粋)「GWは真夏日だったり、今年は夏が長いかわりに猛暑になりそう。…」



[【陽性者と家族の日記】](#)

性別、年代、セクシャリティ、住んでいる地域など、さまざまなHIV陽性者が日記をつづっています。HIV陽性者の何でもない日常や、ちょっとした生活のかけらに触れてみてください。

[【スタッフ日記】](#)

ぶれいす東京には、いろいろな人がかかわっていて、さまざまな活動がおこなわれています。ニュースレターや活動報告書ではお伝えできないひとりひとりの思いや、日々の風景があります。

寄付・応援

相談窓口

Living with HIV

希望する人からHIV薬と検査を無料でおこなう。

ぷれいす東京の活動は、HIV陽性者たちのサポートに欠かせないものです。皆様のご協力が必要です。クレジット決済では、月々1,000円からサポートを続けることができます。

感染不安の電話相談、HIV陽性者・パートナー・家族など周囲の方、および判定保留・確認検査待ちの方のための電話相談、ゲイによるゲイのための電話相談があります。

Living with HIVは、HIV陽性者のパートナー・家族・友だち・職場の仲間などの、24編の手記と、基礎知識データを取りまとめた短いコラムなどからなります。



ぷれいす東京NEWSの購読について

ぷれいす東京NEWSはこれまでにメールアドレスを登録された方に、外部のメール配信システム（ブレインメール）を使って送信しています。送信不要の場合、またはアドレス変更をご希望の場合は専用ページで手続きができます。ブレインメール（@e.bme.jp）からのメールを受信できるように設定をお願いします。

[登録・解除フォーム](#)

特定非営利活動法人ぷれいす東京

〒169-0075 [東京都新宿区高田馬場4-11-5 三幸ハイツ403](#)

[03-3361-8964](tel:03-3361-8964)（月～土12-19時 ※祝祭日を除く）

Webサイト <http://www.ptokyo.org>

メールでのお問い合わせ office@ptokyo.org